

持セシメ共同組合ニ發展シタ時ソレニ解消デキ得ル様ニシテ置ク可
キダ、産業組合ガアラユル層フ包含シテ居ルフ見レバ之ガ如何ニ重
要力ガ知ルデアロウ

實行方法

組織部一任

物品購買販賣斡旋部設置ノ件

本部提出

主文

中間搾取反対ノ機關トシテ設置スル事

理由

農民ノ日常生活擁護ノアラユル點カラナシオル爲亦全農フ共同組合
ヘ押シ進メル前提トシテ各村落ノ生活必需品ノ購入生産品ノ販賣等
ヲ本部ニ申シ込マシメル、生果組合、出荷組合、都市消費組合等々
ト連絡シテ生産者カラ需要者ヘト實踐化ナスト同時ニ産業組合農會
等ノ天降リ的機能ヲ農民自身ノモノトセナケレバナラヌ

實行方法

産業部統制ノ下ニ各支部ニ有能ナル部員フ置キニユースヲ發行シ以
テ一切ノ活動フナシムル

豫算ニ干スル件

本部提出

一支出總額

四百六十九圓

内訳

百四十四圓 総本部納入 一人四十八錢 三百人

百二十圓 人件費 常任一人 豊ヶ月十四

六十圓 交通費

三十四圓 會議費

三十圓 事務所費

五十圓 雜費

十五圓 負債償還金